



# 山桜

高階西中だより 第5号

平成28年 6月 1日

川越市立高階西中学校

## 第32回体育祭は、『伝説の体育祭』となった！

～生徒一人一人の本気の取組が、多くの感動を呼んだ！～

校長 長井 正邦

5月28日(土)、曇り空ではありましたが、競技・演技などを行うには絶好のコンディション、また多くの御来賓・保護者・地域の方々に見守られた最高の舞台上、「生徒一人一人が主役の体育祭」を開催することができました。

元気はつらつとした入場行進。  
力の限り声をふりしぼった校歌斉唱。  
何があっても最後まで全力を尽くした競技。  
昼休み返上で取り組んできた大縄跳び。  
繰り返し作戦を練って臨んだ学年種目。  
バトンに託して心(想い)をつないだ全員リレー。  
弾ける笑顔とやり遂げた涙が印象的だった応援合戦。  
体育祭の最後を飾るにふさわしい心も動きも全校一体となったエイサー演技。



生徒一人一人の本気で取り組む姿が、多くの感動を呼びました。何度も何度も胸に熱いものが込み上げてきました。生徒の皆さんと同じ場所・同じ時間を共有できた幸せを感じた一日、まさに「伝説の体育祭」となりました。



### 宣誓

私達生徒一同は、今日まで様々な困難を乗り越えて、その中で目標に向かっていく姿が、輝いているということを学びました。当たり前のように体育祭が行えることは、支えてくださる沢山の人がいることだと感謝し、熊本大分地震の被災地の方に一刻も早く笑みが訪れることを願い、「伝説に残るような体育祭」になるよう正々堂々と競技することを誓います。

平成28年5月28日

生徒代表体育委員会委員長

## 結果は大切、過程はさらに大切！

～生徒一人一人は確実に成長し、学級・学年は絆が強くなった！～

体育祭が終わり、生徒一人一人は確実に成長しました。体育祭までの道のりは、決して平坦ではなかったはず。笑顔の日ばかりではなく、仲間やクラスメートと気持ちが通い合わず、怒ったり哀しんだり涙を流した日もあったことと思います。

きっと、理想通りにいかない現実もあることを学んだと思います。うまくいかないことや辛い経験や挫折を味わいながら、乗り越えた先に尊いものをつかむことができると実感したと思います。

また、目指していた順位や賞が獲れた生徒・学級、獲れなかった生徒・学級は様々でしょう。目指していた結果が出たら、その過程は全て良かったのでしょうか。逆に、目指していた結果が出なかったら、その過程は全て無駄だったのでしょうか。決してそんなことはないと思います。結果は大切ですが、一生懸命取り組んだ過程に無駄なものなんて何一つありません。体育祭を通じてつかんだものを、次のステップに生かしてほしいと思います。今後の皆さんに一層期待しています。



保護者・地域の皆様へ

5/28(土)の体育祭実施にあたり、多数の皆様へ学校へお越しいただき、子供たちに温かい声援を頂戴しました。お陰をもちまして、子供たちは競技や演技、応援に全力で取り組み、多くの達成感を味わうことができました。心から御礼申し上げます。引き続き、本校の教育活動に御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。



三年生を中心に、練習に取り組んできた伝統の全校生徒によるエイサー。  
全校生徒が力を合わせて創りあげた演技は、本当に感動しました！

御指導いただいたかりゆし会の皆様へ、心から御礼申し上げます。

全校演技 エイサー

〈かがやけ かがやけ 高階西中学校！〉

競技 総合優勝 1年1組 (赤)  
2年1組 (赤)  
3年3組 (青)

応援 最優秀団結賞 1年2組 (黄)  
2年2組 (黄)  
3年2組 (黄)



5/21 小学校の運動会に参加しました！

5月21日(土)高階西小学校の運動会に、本校の「エイサー・ボランティア」と「陸上部」が参加し、アトラクションを行いました。部活動等があり忙しい中でしたが、「地域の小学校のために自分達の力を活かしたい」

と考えた生徒が積極的に参加してくれました。

特に、エイサーには一年生が大勢参加してくれたため、例年を上回る60余名による演技が披露できました。

〈60名を超えるボランティアが参加したエイサー〉

〈陸上部による模範演技〉

